

つくば市記者会 御中

発信日：平成31年（2019年）2月8日（金）

発信元：つくば市経済部農業政策課

■取材依頼 □周知依頼 ■募集告知 □その他

つくばワイン・フルーツ酒特区認定記念

「日本ワインの夜明け ～日本ワインのこれからを考える～」

を開催します。

つくばワイン・フルーツ酒特区取得を記念し、つくば市ワインの街づくりプロジェクトの一環とした日本ワインに関するワークショップを筑波大学との共同主催にて実施します。

筑波大学と提携関係にあるフランスのボルドー・サイエンス・アグロ（国立の学術研究機関）から世界的なワインコンサルタントや、国内大手ワインメーカー等国内外から3名の豪華なワイン醸造専門家を招聘し、日本ワイン発展のための講演会とパネルディスカッションを実施します。

パネルディスカッションでは、講演者に加え、つくばワイン生産の第一人者である今村ことよ氏を交えて「日本ワインのこれからを考える」と銘打ち今後の方向性を探ります。

名称：日本ワインの夜明け ～日本ワインのこれからを考える～

日時：平成31年（2019年）2月10日（日）14:00～17:00（開場13:30）

場所：筑波大学 筑波キャンパス 春日エリア
情報メディアユニオン 情報メディアホール（つくば市春日1丁目2）

内容：第一部 講演会（14:00-16:00）

講演①「世界の新興産地の事例を参考にした日本ワインのこれから」
ボルドー・サイエンス・アグロ教授 Guilherme MARTINS 氏

講演②「シャトー・メルシャンの挑戦と考え方」
メルシャン株式会社 シャトー・メルシャン勝沼ワイナリー長 田村 隆幸 氏

講演③「日本ワインの現状と課題」
独立行政法人 酒類総合研究所 理事長 後藤 奈美 氏

第二部 パネルディスカッション（16:15-16:45）進行：今村ことよ氏（つくば市ワイン生産者）

主催：つくば市、筑波大学T-PIRC（共催）

定員：先着100名（予約不要）

参加費：無料

その他：講演やパネルディスカッションの様子は撮影頂けます。
※取材ご希望の方は事前にご連絡ください。

つくばワイン・フルーツ酒特区認定記念

日本ワインの夜明け

～ 日本ワインのこれからを考える ～

2019年2月10日(日) (13:30開場)
14:00-17:00

先着
100名様

無料

会場：筑波大学 筑波キャンパス春日エリア
情報メディアユニオン 情報メディアホール
住所：つくば市春日1丁目2

第1部 講演会

「世界の新興産地事例を参考にした
日本ワインのこれから」



Guilherme MARTINS 氏

ボルドー・サイエンス・アグリ
微生物&バイオテクノロジー博士
国際的なワインコンサルタント

「シャトー・メルシャンの挑戦と考え方」



田村隆幸氏

メルシャン株式会社
シャトー・メルシャン
勝沼ワイナリー長

「日本ワインの現状と課題」



後藤奈美氏

(独) 酒類総合研究所
理事長

第2部 パネルディスカッション

「日本ワインのこれからを考える」



TXつくば駅 A2出口から徒歩8分
駐車場あり(無料)

主催：つくば市、筑波大学 T-PIRC (共催)
お問い合わせ：つくば市農業政策課 (TEL:029-883-1111)